

## JOC Development Tool

「消費者の生の声」の解析・視覚化からの  
コンセプトの切り口発見！プログラム

# 生活ナレッジ

# 1. はじめに

---

## ■ 生活ナレッジとは…

- ①生活者の生の声(定性データ)を、定量的に分析し
- ②可視化することで
- ③そこに隠された本音(顕在的・潜在的ニーズ)を発見し
- ④チャンスを発見・創造し、企画・開発・研究所で  
共有化する

新しいツールを使用した、  
コンセプトの切り口発見プログラムです

## 2. 生活者の「生の声」とは？

---

### ■ そのベースとなる素材は

インターネット調査、アンケートデータなどの調査データのフリーアンサーなどテキストデータ

### ■ 重要なポイント

「切り口発見」につながる、調査の際の〈問いのたて方〉が重要なポイントです

### 3. 何が発見できるのか？

---

#### ■ 発見できるのは、

- ① 隠された問題点の発見 → 不の解消
- ② リアルな生活メリットの発見 → 真のベネフィット
- ③ リアルな消費者像 → 真のターゲット
- ④ リアルな使用場面 → 真のオケーション

つまり

消費者が求める「コト」の発見（「モノ」ではない）

## 4. 具体的な内容

---

### ①問いの設計

消費者の顕在的・潜在的ニーズを発掘できる問いの設計

### ②実際の調査

インターネット調査によって、  
消費者の自発的発言などの定性データを収集する

### ③データを、テキストマイニングで分析

- a. 多くの人が考える全体像の理解化
- b. 小さな声を付加していきながら、深い構造を理解化
- c. 「少数意見」や「気になるワード」に注目した分析を行う

### ④分析をもとに、ディスカッションで「発見」に

分析データを作るのが目的ではない！  
分析データを用い、ディスカッションを行うことで  
コンセプト開発に結びつけるための、  
「コンセプト切り口発見」を行う  
⇒ 定性データの中身を、共有化することができる

## ■ 実際のデータの例

- ある「肩こり」の調査の例

Q.あなたにとって「肩こりとは結局、何？」ですか？

に対して、こんな答えが得られました。

Q3. 私にとって「肩こり」とは結局、何？				
Q3①	Q3②	Q3③	Q3④	Q3⑤
職業病	無理な姿勢で長時間の作業	運動不足	猫背	血液のドロドロ化とリンパ液の停滞で起こりうるもの
辛い	肩こりを治す方法が一時的にしか効かない	普段から血の流れを良くしないから	身体を動かさないから	運動不足？
苦痛	持病	運動不足	血行不良	頭痛のたね
しんどい	むかつく	誰かに代わってもらいたい	お風呂で温まりたい	解消法が無い
憂鬱で	体が重く	段々疲れ	やる気がなくなり	ただがまんするしかありません
つらい	痛い	固まる	吐き気までする	誰か揉んで欲しい
慢性的	よくあること	後遺症	治らないもの	一生の付き合い

# ■ 出現頻度表による、全体像の理解と気づきの発見

【頻度が高い語に注目】 消費者がよく使う表現、共通認識、全体像を理解

女性の“肩こり”に関する調査 <あなたにとって肩こりって何？>

トータル	
単語	頻度
<運動不足>	69
苦痛	50
<悪い>	42
<疲れ>	40
姿勢	35
血行	29
パソコン	25
慢性	24
<ツライ>	22
体	22
頭痛	21
結果	21
原因	21
<過ぎる>	20
体質	18
仕事	17
ストレス	16
<来る>	16
治る	15
<憂鬱>	14
痛い	13
一生	12
肩	12
<肩こり>	11
不良	11
同じ	11
持病	10
慣れる	10
生活	10
日常	10
目	10

<★しょっちゅう肩こり>		128
単語	頻度	
<運動不足>	47	
苦痛	35	
<疲れ>	31	
<悪い>	29	
姿勢	26	
慢性	21	
血行	20	
頭痛	16	
体質	16	
パソコン	16	
<ツライ>	15	
結果	14	
原因	14	
体	13	
<過ぎる>	13	
一生	12	
ストレス	12	
痛い	11	
治る	11	
仕事	11	
生活	10	
<来る>	10	
肩	10	
持病	9	
不良	9	
日常	9	
<肩こり>	8	
慣れる	8	
目	8	
<～の種>	7	
<憂鬱>	7	

「しょっちゅう肩こり派」に多く見られる言葉

<☆時々肩こり>		49
単語	頻度	
<運動不足>	22	
苦痛	15	
<悪い>	13	
姿勢	9	
<疲れ>	9	
体	9	
血行	9	
パソコン	9	
結果	7	
原因	7	
<過ぎる>	7	
<ツライ>	7	
<憂鬱>	7	
<来る>	6	
仕事	6	
頭痛	5	
同じ	5	
影響	4	
ストレス	4	
悪い	4	
治る	4	
<イライラ>	4	
<固まる>	4	
全身	3	
高い	3	
やすい	3	
寒い	3	
証拠	3	
長時間	3	
ひどい	3	
症状	3	

「ときどき肩こり派」に多く見られる言葉

この違いに注目

ターゲットによる認識の違いや共通点が浮き彫りに

## ■ 出現頻度表による、先行的情報や気づきの発見

冬	2
お金	2
抱く	2
ほぐす	2
脱ぐ	1
薬代	1
かさむ	1
心配	1
ほしい	1
人生	1
倦怠	1
頑張り	1
物事	1
熱中	1
正解	1
血圧	1
不純物	1

【頻度が低い語に注目】先行的な情報、はっとする情報に気づかないか？  
そこから、新シナリオや新ベネフィット開発へ

「冬」に肩コリを感じる人が多いのかな？

春夏秋は出てこない！  
訴求するなら、冬の方がいいかも！

なにを「脱ぐ」のだろう？  
原票に戻ってみると…  
『一枚脱ぎたい』の言葉

“一枚脱いだ爽やかさ”というコピーになるかも！？

「不純物」って何だろう？  
原票に戻ってみると…『不純物が滞っている』の言葉

血液のサラサラ感が、肩こりに効くイメージ！  
それなら、「飲む肩こり薬<即効>」も考えられそうだ！

## ■ データの構造・関係を視覚化

### ● キーグラフの読み方

「黒ノード（黒の点●）」：出現頻度の高い語

「島 」：互いに共起度が高い黒ノード同士のかたまりよく使われる、中心となる語・表現の群…①  
→主な消費者意識の再確認、再発見ができる

「赤ノード（赤い点●）」：2つの黒ノードと一緒によく使われる語  
黒ノード間や島の間をつないで「橋渡し」する役割…②  
→新しいストーリー、アイデアのヒント発見ができる



## ■ チャンス発見

---

可視化したデータを元にディスカッションを行い、チャンスを見出す

- ◆ 消費者がよく使う表現、共通認識の多重構造を理解
- ◆ 気づかなかった新しい関係、結びつきを発見！
- ◆ 矛盾した関係、今まであまり現れてこなかった周辺の関係に注目！
- ◆ 企画者が気になっていたキーワードに注目！
- ◆ 漠然とした記憶や気づきが喚起され、確信に

生活者の知恵(ナレッジ)から新しいメリットや場面、真の使用者実態を掘り出すことで、新コンセプトの開発につなげます

## 5. お問い合わせ・お申し込み

---

プログラムの内容・期間・スケジュール、費用など詳細は、  
下記にお問い合わせください。  
打合せの上、企画書を作成致します。

株式会社 日本オリエンテーション  
担当 : 武内美奈  
東京都文京区西片 1-14-15  
電話 : 03-5802-4151 FAX : 03-5802-4152  
URL : <http://www.jorien.com/>

## 6. 資料

---

### ■ テキストマイニング (Text mining) とは

定型化されていない文章の集まりを自然言語解析の手法を使って単語やフレーズに分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析して有用な情報を抽出する手法やシステム。

マイニング(mining)とは「発掘」という意味で、テキストの山から価値ある情報を掘り出す、といった意味が込められている。データマイニングの手法の一種である。

出典: IT用語辞典 e-Words

## ■ データマイニング (Data mining) とは、

統計学、パターン認識。人工知能等のデータ解析の技法を大量のデータに網羅的に適用することで知識を取り出す技術。通常のデータの扱い方からは想像が及びにくい、発見的 (heuristic) な知識獲得が可能であるという期待を含意していることが多い。

英語では knowledge-discovery in databases (データベースからの知識発見) の頭文字をとって KDD とも呼ばれる。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』